

報道発表資料の配付日時 11月29日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和5年度北海道赤レンガ建築賞の受賞作品の決定について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>令和5年度(第36回)北海道赤レンガ建築賞及び同建築奨励賞の受賞作品を決定しましたので発表します。</p> <p>1. 受賞作品及び受賞者(応募作品数18)</p> <p>【北海道赤レンガ建築賞】(1作品)</p> <p>「安平町立 早来学園」(令和4年(2022年)11月竣工)</p> <p>○建築主 安平町</p> <p>○設計者 (株)アトリエブク他6者</p> <p>○施工者 丸彦渡辺・森本JV他2JV</p> <p>【北海道赤レンガ建築奨励賞】(2作品)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「東川ひとやすみサイト TOMOS [雪洞+andon]」 (令和4年(2022年)11月竣工) ○建築主 (株)湧駒荘 ○設計者 トピカ ○施工者 (株)ノースクリエイト他5者 ・「株式会社ハルキ 事務所棟」(令和5年(2023年)2月竣工) ○建築主 (株)ハルキ ○設計者 高田傑建築都市研究室他2者 ○施工者 紀の國建設株式会社 <p>2. 表彰式</p> <p>(1) 日時 令和6年1月24日(水) 午後1時30分から</p> <p>(2) 場所 ホテルポールスター札幌 4階ラベンダー (札幌市中央区北4条西6丁目)</p> <p>3. その他</p> <p>赤レンガ建築賞は昭和63年に始まり、道内に建設された、竣工後概ね3年以内の地域社会発展に貢献する創造性豊かな建築物等を表彰している。</p>		
参考	(配布資料) 別紙「令和5年度(第36回)北海道赤レンガ建築賞審査結果」		

報道(取材)に 当たって のお願い	・表彰式は令和6年1月24日(水)午後1時30分からホテルポールスター札幌 4階 ラベンダーで開催予定です。是非、取材をお願いいたします。		
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	(場所)	

担当 (連絡先)	建設部住宅局建築指導課 (担当者: 課長補佐 池田 裕雅) TEL ダイヤルイン 011-204-5577 (内線: 29-453)		
-------------	---	--	--

令和5年度（第36回）北海道赤レンガ建築賞 審査結果

赤レンガ建築賞

安平町立 早来学園

所在地：勇払郡安平町早来大町169-1

主要用途：義務教育学校 構造及び階数：RC造一部木造・鉄骨造2階建

延べ面積：7,092.67㎡

竣工年月日：令和4年（2022年）11月2日

建築主 安平町

設計者 (株)アトリエブック、(株)教育環境研究所、(株)山脇克彦建築構造設計
(株)キタバ・ランドスケープ、(有)設計事務所ゴンドラ、KD、チームラボ(株)

施工者 <丸彦渡辺・森本経常建設共同企業体> 丸彦渡辺建設(株)、(株)森本組
<錦戸・大西経常建設共同企業体> (株)錦戸電気、(株)大西電気
<池田・廣和経常建設共同企業体> 池田暖房工業(株)、(有)廣和工業

表彰理由 震災後に世界に出会う場としてのみんなの学校という新たな学びの場を住民とともに計画している。みんなの丘に面する教室群と住民が利用する図書室とアリーナなどの複雑な動線もセキュリティを確保しながら配置し、木造架構の光のプロムナードは児童・生徒・教職員の交流の場である。



(撮影：佐々木育弥)

令和5年度（第36回）北海道赤レンガ建築賞 審査結果

赤レンガ建築奨励賞

(1) 東川ひとやすみサイト TOMOS [雪洞+andon]

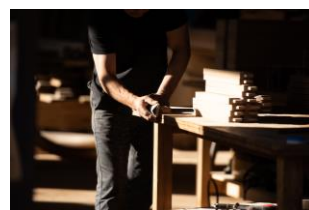
所在地：上川郡東川町東町3丁目2番16号 主要用途：飲食店+宿泊施設
構造及び階数：木造1階建 + 木造2階建 延べ面積：169.55㎡ + 211.98㎡
竣工年月日：令和4年（2022年）11月1日

建築主 (株)湧駒荘

設計者 トピカ

施工者 (株)ノースクリエイト、(株)ウッドワーク、アートクラフト・パウ工房
木と暮らしの工房、(株)大雪木工、(有)樹工房

表彰理由 地元の家具会社と協働して、宿泊施設と飲食店を計画し、道産材も活用しながら東川家具を堪能できる空間である。町と連携した町の東辺縁部の拠点でもあり、家具文化を踏まえた新たな地域づくりを期待させる。



(2) 株式会社ハルキ 事務所棟

所在地：茅部郡森町姫川11-13 主要用途：事務所
構造及び階数：木造2階建 延べ面積：476.99㎡
竣工年月日：令和5年（2023年）2月28日

建築主 (株)ハルキ

設計者 高田傑建築都市研究室、東京電機大学未来科学部建築学科笹谷研究室
宮原一級建築士事務所

施工者 紀の國建設株式会社

表彰理由 森町産木材の平行弦トラスである森トラスは、外部で張り出した庇を支え、内部で眺望の利く木質のオフィス空間を創り上げている。地元産業との協働と今後の工場の拡張と更新は、森産材を核とした新たな地域との関係を期待させる。



(撮影：高田傑建築都市研究室)